

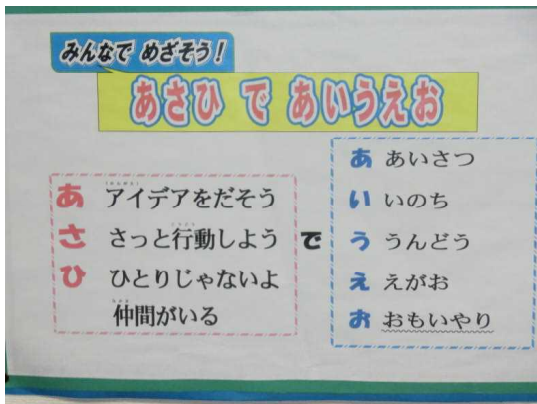
# かがやけ

# あさひ

## 校長室だより

4月

旭小学校で三年目を迎えました校<sup>せ</sup>園<sup>た</sup>長<sup>かずとし</sup>の勢田和稔です。昨年度は、様々なところで、ご支援・ご協力をいただき感謝しております。落ち着いた地域で、さらに支援を惜しむことなく力を注いでいただいていることに大変嬉しく思っています。このぬくもりのある温かい地域でこれからもがんばりたいと思いますので、今後ともよろしく願います。

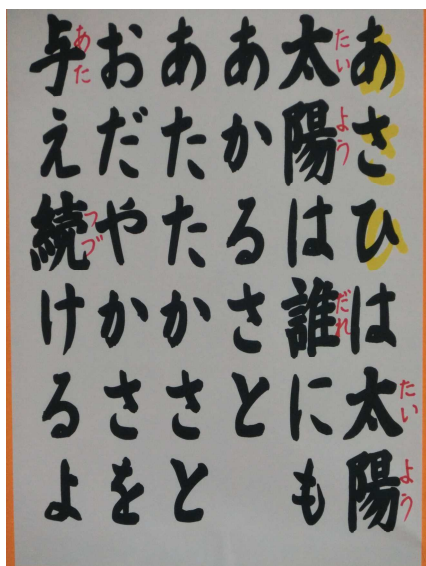


旭小学校では左のようにみんなで目指す大きな目標を掲げています。特に、旭小学校の「あいうえお」は、児童朝礼時にも定期的確認したりしています。「あ」…あいさつ 「い」…いのち 「う」…うndonou 「え」…えがお 「お」…おもいやり です。

この春休みに大変悲しい出来事がありました。本校の辻川宏美先生が、ご病気のため、亡くなられました。先生は、休業式まで、立派に勤め上げられ、その後、容体が急変されました。先生はみんなのことが大好きで、学校が大好きで、最後の言葉も「学校に行きたい」だったそうです。先生は生きることの素晴らしさ、生き抜くことの尊さ、そして何よりも命の大切さを身をもって教えていただけたように感じます。辻川先生のご冥福を心よりお祈りいたします。そして、辻川先生からいただいた上記のメッセージを心に深く刻み、旭小学校の「あいうえお」をみんなで実現していきたいと思ひます。

【あさひ】のマークを今一度見つめてみましょう。伝統ある旭小学校に対するほこりと愛校心をもってもらえたらうれしいことですね。

【あさひ】はまさに太陽をあらわしています。



左は、以前より私が考えているの標語です。太陽は誰にでも分け隔てなく、明るさと暖かさと穏やかさを惜しむことなく与え続けています。旭小学校の子どもたちは、その校名のごとく、そのような人になっていってほしいと思います。その一員に私たち教職員一同も加えてもらって、一緒にそのような人柄に、また太陽のように光輝く学校にしていきたいと考えています。

この旭小学校のイメージ実現に向けて教職員一丸となって頑張っていくしますので、宜しくお願いします。

今年度も、児童朝礼で話したことや子どもたちの様子、さらに日頃私が考えていることなどをこの「校長室だより」を通してお伝えしていきたいと思っています。

4月6日の入学式は、86名の新1年は迎えました。ニコニコ顔の中にもちょっぴり不安をかくしきれない様子で登校してきました。入学式の話の中で、かしこい1年生になるために、「あいさつをする」「ともだちをつくる」「人の話をよくきく」の3つ約束をしましたが、新1年生はしっかり顔を見て話を聞いてくれたので、安心でき、また期待出来ると思えましたよ。

また、新2年生の歓迎の言葉や歌では、学校生活の様子を教えてもらったり、校歌や1年間の出来事や行事を披露してもらいました。上級生によい仲間がいることがわかることで、安心感がうまれ、学校生活に慣れて、元気いっばいの姿を見せてくれると思います。「元気で登校 笑顔で下校」ですね。